# 福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

| | |
|---|---|
| **事業者名** | 株式会社ディジテック |
| **代表者名** | 代表取締役　今村　健司 |
| **所在地** | 812-0011<br>福岡市博多区博多駅前 3-18-28 フクオカ Z ビル 5 階 |
| **電話番号** | 092-437-4322 |
| **ホームページ** | https://www.digitech.co.jp/ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **Well-being 向上に向けた取組み** | 従業員のワークライフバランス・働きやすさを考慮し、短時間有給休暇制度の導入やテレワークの実施などを行っている。 | | |
| **アンケート実施** | ○ | **アンケートの社内共有** | ○ |

# SDGs達成に向けた取組みチェックシート

| カテゴリ | チェック項目 | 3側面該当 | | | 具体的な取組 | 関連する主なSDGs | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 環境 | 社会 | 経済 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 人権・労働 | **【ダイバーシティ経営の促進】**<br>・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。 | | ○ | ○ | ・女性活躍推進法(えるぼし認定:認定段階3の取得)を主軸に女性が活躍しやすい職場環境を整備している。<br>・高年齢者雇用継続給付金を活用し、定年後の再雇用高年齢者が活躍しやすい職場環境を整備している。 | | | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | | | | |
| | **【多様な働き方の促進】**<br>・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。<br>・ワークライフバランスを推進している。 | | ○ | ○ | ・テレワーク制度の実施や、時差出勤制度、短時間有給休暇制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。<br>・子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。<br>（子育て応援宣言の宣言実施） | | | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | | | | |
| | **【人権の尊重】**<br>・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。 | | ○ | ○ | ・社内イントラにハラスメントに対する相談窓口(相談箱:意見箱)を　設置している。<br>・ハラスメントが起きない為の管理者研修を実施している。 | | | | | ○ | | | ○ | | ○ | | | | | | ○ | |
| | **【従業員の心と体の健康への配慮】**<br>・長時間労働の是正に取り組んでいる。<br>・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。<br>・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。 | | ○ | ○ | ・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。<br>・社員の心と体の健康に配慮するため、努力義務ではあるが<br>衛生推進委員会を設置し、良い環境を保てるよう取組を行って　いる。<br>・健康診断の受診促進を行っている。 | | | ○ | | ○ | | | ○ | | | | | | | | | |
| | **【人材育成】**<br>・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。<br>・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。 | | ○ | ○ | ・社員の資格取得奨励のため、報奨金制度や書籍購入をするなど　社員の更なる能力開発の機会を提供している。<br>・人材育成を目的とした教育訓練制度がある。<br>・新入社員向けにメンター制度を整備している。 | | | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | | | | | | |
| 環境 | **【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】**<br>・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。<br>・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。 | ○ | ○ | ○ | ・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別　ごみの分別を徹底している。<br>・従業員のマイカップの利用を推進している。 | | | ○ | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | ○ | | | |
| | **【温室効果ガスの排出削減】**<br>・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。 | ○ | | ○ | ・クール／ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギー　の効率的な利用を行っている。 | | | | | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | | | |
| 環境 | **【生物多様性、天然資源への配慮】**<br>・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。<br>・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。 | ○ | | ○ | ・社員に公共交通機関による通勤を呼び掛け、生態系に悪影響を<br>与えないよう継続的に取り組んでいる。<br>・マイ箸を持参し天然資源に配慮するよう呼びかけている。<br>（コンビニで割りばしを貰わないよう） | | | | | | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | **【水資源の有効活用】**<br>・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。 | ○ | | | ・従業員へ給湯室での節水の呼びかけを行っている。 | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | |
| 製品・サービス | **【製品・サービスの安全性】**<br>・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。 | | ○ | ○ | ・自社製品の品質を確保するための仕組みとしてISO:9001:2015を取得しそれに即した運用を行っている。 | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | |
| | **【社会課題解決】**<br>・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。<br>・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、社会生活におけるIT技術の<br>重要性を認識し、どのような社会課題の解決に繋がるかを意識して<br>事業を推進している。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 公正な事業慣行・組織体制 | **【個人情報保護】**<br>・個人情報を適切に管理している。 | | ○ | | ・個人情報などの保護に関する方針を策定している<br>・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。<br>・情報システムへのセキュリティ対策を施している。 | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | |
| | **【法令遵守】**<br>・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。 | | ○ | | ・法令遵守の重要性を従業員に発信している。<br>・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。 | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | |
| | **【内部管理体制】**<br>・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。 | | | ○ | ・経営理念を明文化している。<br>・経営者が理念を持ち、経営計画(短期・長期)を社員に説明し、共有している。 | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | ○ |
| | **【事業継続、事業承継】**<br>・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。<br>・事業承継に関する検討・対策を行っている。 | ○ | ○ | ○ | ・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 | | | | | | | | | ○ | | ○ | | ○ | | | ○ | |